

組 合 の 財 政

令 和 5 年 度 決 算
令和 6 年度予算執行状況(上半期)
(令和 6 年 11 月)

福島県市町村総合事務組合

組 合 の 財 政

福島県市町村総合事務組合財政状況の作成及び公表に関する条例第3条第2項の規定により、令和5年度決算の状況及び令和6年度上半期の財政状況について次のとおり公表する。

なお、当組合が共同処理しているのは、次の5つの事務である。(令和6年9月30日現在)

- 1 退職手当支給事務(4市・46町村・20一部事務組合)
- 2 消防補償等事務(59市町村)
- 3 消防賞じゅつ金支給事務(10市・46町村・10消防組合)
- 4 議会の議員その他非常勤職員の公務災害補償事務
(11市・46町村・26一部事務組合・1広域連合)
- 5 自治会館管理事務(59市町村)

1 令和5年度決算の状況

(1) 総括

ア 決算の状況

令和5年度における決算の状況は、表1のとおりである。

歳入合計額は8,853,649千円、歳出合計額は6,484,064千円で、実質収支合計では2,369,585千円となっている。また、前年度繰越額を差し引いた単年度収支は952,004千円の黒字となっており、財政調整基金への積立金を含めた実質単年度収支では3,181,528千円の黒字となっている。

イ 財政調整基金の状況

決算年度中における財政調整基金の状況は、表2のとおりである。

退職手当基金については、2,229,524千円の積立てを行っているが、これは財政基盤強化のため、前年度からの繰越金及び負担金の一部を積立てたものである。

(表 1) 令和 5 年度決算概要

(単位 : 千円)

	A 歳 入	B 歳 出	C 歳入歳 出差引 (A-B)	D 翌年 度へ 繰越 財源	E 実質収支 (C-D)	F 単年度 収 支 (E-A')	G 繰上 償還 金	積 立 金		実 質 単年度 収 支 (F+G+ H-I)
	A' 前年度 繰越金							H 積 立	I 取 り く ず し	
一 般 会 計	7,299,119	4,954,374	2,344,746	0	2,344,746	948,019	0	2,229,524	0	3,177,543
	1,396,727									
消防補償等 特別会計	1,437,576	1,436,608	968	0	968	45	0	0	0	45
	923									
消 防 賞じゅつ金 特別会計	894	0	894	0	894	860	0	0	0	860
	34									
非常勤職員 公務災害補 償特別会計	49,540	27,241	22,299	0	22,299	3,696	0	0	0	3,696
	18,603									
自治会館管 理特別会計	66,519	65,841	678	0	678	△ 616	0	0	0	△ 616
	1,294									
合 計	8,853,649	6,484,064	2,369,585	0	2,369,585	952,004	0	2,229,524	0	3,181,528
	1,417,581									

(表 2) 令和 5 年度財政調整基金の状況

(単位 : 千円)

基金区分	前年度末 現 在 高	決算年度中 増 減 額	決算年度末 現 在 高	左 の 内 訳	
				銀行預金	有価証券
退 職 手 当 基 金	19,377,656	2,229,524	21,607,180	14,215,213	7,391,967
消 防 補 償 等 基 金	47,535	0	47,535	17,624	29,911
消 賞 じ ゅ つ 防 金 金 基 金	476,114	0	476,114	476,114	0
非 常 勤 職 員 公 務 災 害 補 償 基 金	150,870	0	150,870	150,870	0
自 治 会 館 管 営 基 金 理 金	50	0	50	50	0
合 計	20,052,225	2,229,524	22,281,749	14,859,871	7,421,878

(2) 一般会計

ア 令和5年度歳入歳出決算状況

令和5年度における歳入歳出決算の状況は、図1及び表3のとおりである。

歳入については、分担金及び負担金は5,823,714千円と歳入の79.8%を占めている。この内訳は、普通負担金が分担金及び負担金の94.2%を占め5,486,915千円となっており、うち市町村分が4,089,418千円、一部事務組合分が1,397,497千円となっている。また、普通負担金以外の分担金及び負担金は、特別負担金が244,000千円(4.2%)、脱退精算負担金が92,799千円(1.6%)となっている。

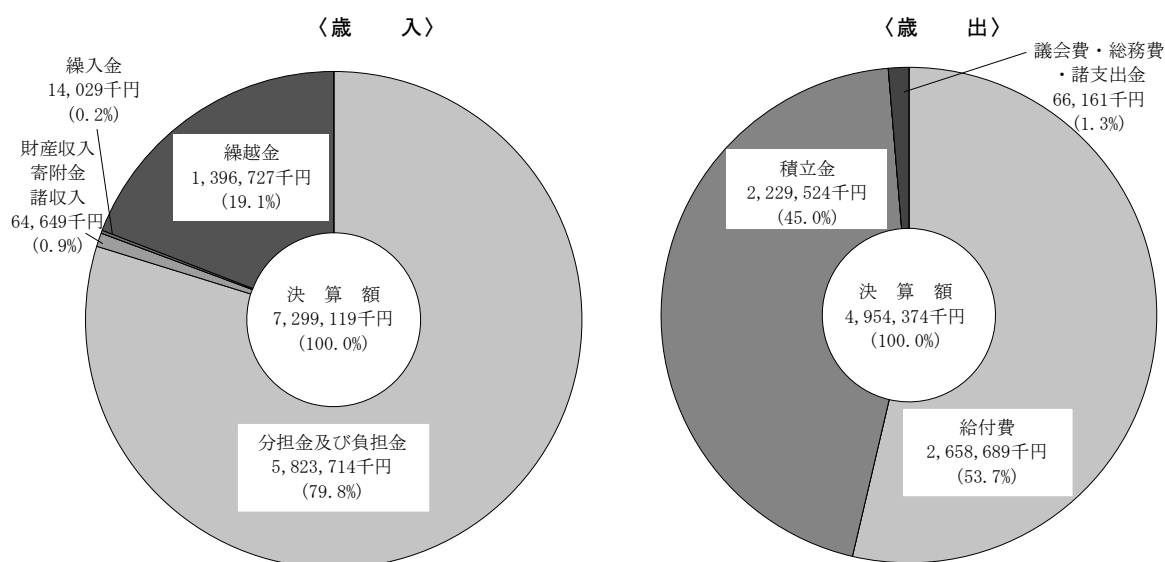
財政調整基金の運用利子及び配当金である財産収入は、59,285千円で年間平均利回りは0.274%とマイナス金利の影響が続いている。なお、基金積立金運用状況は、表4のとおりであり、低金利の中、安全かつ有利で効率的な運用を図っている。

繰入金の14,029千円は、事務費として消防補償等特別会計及び非常勤職員公務災害補償特別会計から繰入れたものである。

一方、歳出については、議会費及び総務費の合計は66,161千円と歳出全体の1.3%となっている。

また、給付費の2,658,689千円は、特別職及び一般職の退職者558名に支給したもので、歳出全体に占める割合は53.7%となっている。なお、令和5年度より一般職の定年延長が開始されたことから、給付費は前年度より1,447,387千円減少している。

(図1) 令和5年度一般会計歳入歳出決算状況構成比



(表3) 令和5年度一般会計歳入歳出決算状況

(単位: 千円)

区分	科目	令和5年度		令和4年度		対前年度比 伸率(%)
		決算額	構成比 (%)	決算額	構成比 (%)	
歳入	1 分担金及び負担金	5,823,714	79.8	5,645,163	82.6	3.2
	2 財産収入	59,285	0.8	30,989	0.5	91.3
	3 寄附金	0	0.0	0	0.0	-
	4 繰入金	14,029	0.2	14,140	0.2	△ 0.8
	5 繰越金	1,396,727	19.1	1,145,138	16.8	22.0
	6 諸収入	5,364	0.1	585	0.0	816.9
	歳入合計	7,299,119	100.0	6,836,015	100.0	6.8
歳出	1 議会費	897	0.0	942	0.0	△ 4.8
	2 総務費	65,264	1.3	55,740	1.0	17.1
	3 給付費	2,658,689	53.7	4,106,076	75.5	△ 35.2
	4 公債費	0	0.0	0	0.0	-
	5 積立金	2,229,524	45.0	1,276,530	23.5	74.7
	6 諸支出金	0	0.0	0	0.0	-
	7 予備費	0	0.0	0	0.0	-
	歳出合計	4,954,374	100.0	5,439,288	100.0	△ 8.9
歳入歳出差引残額		2,344,746	-	1,396,727	-	-

(表4) 退職手当基金運用状況

区分		金額(円)	構成比	摘要
有価証券	国債	0	0.0%	
	政府保証債	0	0.0%	
	地方債	7,391,967	34.2%	福島県債(5年)・大阪府債(10年) 外
	小計	7,391,967	34.2%	
銀行預金		14,215,213	65.8%	大口定期預金・特約付定期預金・譲渡性預金
合計		21,607,180	100.0%	

注) 有価証券の金額は、取得金額である。

イ 退職事由別状況

過去５年間に於ける退職事由別の人数及び給付額の状況は、表５のとおりである。

一般職の退職者数は５１４名、給付額は２,２５０,００１千円と昨年度より９６名、１,５１７,００９千円減少している。この主な理由は、令和５年度より一般職の定年延長が開始されたことによるものである。

また、一般職の退職者５１４名の内訳は、その他が２３２名（内、会計年度任用職員２１８名）で退職者全体の４５.１％と最も多く、次いで自己都合退職者１８６名（３６.２％）、定年退職者５２名（１０.１％）、勸奨退職者２１名（４.１％）となっている。

（表５） 退職事由別給付額の状況

（単位：人・千円）

区 分		年 度									
		人 員	R元	人 員	R2	人 員	R3	人 員	R4	人 員	R5
特 別 職	任 期 満 了 等	54	433,706	37	326,583	45	362,127	38	339,066	43	405,960
	死 亡	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2,728
	計	54	433,706	37	326,583	45	362,127	38	339,066	44	408,688
一 般 職	自 己 都 合	168	695,834	159	568,479	176	586,882	193	602,766	186	636,675
	公 務 上 傷 病 死 亡	1	16,270	1	819	0	0	1	5,448	1	637
	公 務 外 傷 病 死 亡	6	85,365	6	109,749	3	48,446	2	14,884	6	61,316
	勸 奨	22	436,602	32	645,083	28	563,671	16	315,099	21	400,254
	整 理	0	0	0	0	0	0	4	63,854	0	0
	定 年	219	4,442,138	192	3,868,850	157	3,191,698	133	2,653,561	52	1,053,557
	そ の 他	15	10,793	222	65,121	232	73,574	249	108,142	232	92,636
	失 業 者	6	847	2	785	4	975	12	3,256	16	4,926
	計	437	5,687,849	614	5,258,886	600	4,465,246	610	3,767,010	514	2,250,001
合 計		491	6,121,555	651	5,585,469	645	4,827,373	648	4,106,076	558	2,658,689

注）特別職の任期満了等には、自己都合退職者も含まれる。

ウ 一般職職員の年齢構成

令和6年4月1日現在の一般職職員（会計年度任用職員を含む。）の年齢構成は、次表のとおりである。

令和5年4月1日に施行された地方公務員法の一部改正に伴い、定年年齢が引上げられたことから、次の退職者数のピーク予測は令和21年度であり、その次は令和34年度、令和36年度である。



(3) 消防補償等特別会計

ア 令和5年度歳入歳出決算状況

本会計は、消防団員等の公務災害補償及び5年以上勤務した退職消防団員に退職報償金を支給するものである。

本会計の事業に関しては、全国組織として責任共済事業等を行う消防団員等公務災害補償等共済基金（以下「消防基金」という。）が設置されており、毎年度当組合が政令で定められた額の掛金を支払うことにより、消防基金から給付等を受けられる制度となっている。

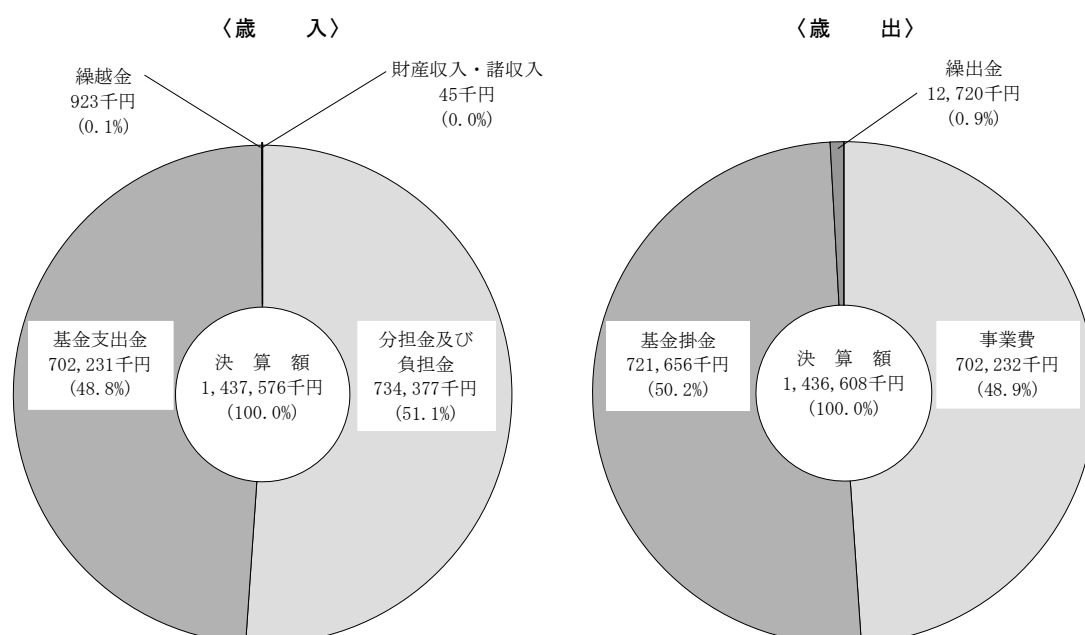
令和5年度における歳入歳出決算の状況は、図2及び表6のとおりである。

歳入における分担金及び負担金は734,377千円と歳入全体の51.1%となっている。また、基金支出金は、消防基金から受け入れた災害補償費80,320千円と退職報償金621,911千円の合計で702,231千円となっている。前年度と比較すると、災害補償費は表7のとおり支給人員の増加により支給額も増加している。これは、新型コロナウイルス感染症の位置づけが「5類感染症」になったことから、前年度に比べ、消防団員の訓練活動及び関連行事が増加していることが影響していると考えられる。また、退職報償金は、表8のとおり退職者数の減少により支給額も減少し、前年度と比べ退職者が少ない構成団体が多かったことによるものである。

一方、歳出における事業費は、702,232千円で歳出全体の48.9%となっている。事業費に要する経費は、前述のとおり消防基金より拠出される仕組みとなっている。

基金掛金は、消防団員の定数割と人口割によって消防基金に納める掛金であり、721,656千円となっている。その内訳は、災害補償費分72,965千円、退職報償金分648,691千円であり、歳出全体の50.2%となっている。

(図2) 令和5年度消防補償等特別会計歳入歳出決算状況構成比



(表6) 令和5年度消防補償等特別会計歳入歳出決算状況

(単位: 千円)

区 分	科 目	令和5年度		令和4年度		対前年度比 伸率(%)
		決 算 額	構成比 (%)	決 算 額	構成比 (%)	
歳 入	1 分 担 金 及 び 負 担 金	734,377	51.1	764,196	49.4	△ 3.9
	2 財 産 収 入	45	0.0	3	0.0	1,400.0
	3 繰 入 金	0	0.0	0	0.0	-
	4 基 金 支 出 金	702,231	48.8	782,531	50.5	△ 10.3
	5 繰 越 金	923	0.1	919	0.1	0.4
	6 諸 収 入	0	0.0	0	0.0	-
	歳 入 合 計	1,437,576	100.0	1,547,649	100.0	△ 7.1
歳 出	1 事 業 費	702,232	48.9	782,531	50.6	△ 10.3
	2 繰 出 金	12,720	0.9	12,911	0.8	△ 1.5
	3 基 金 掛 金	721,656	50.2	751,284	48.6	△ 3.9
	4 積 立 金	0	0.0	0	0.0	-
	5 諸 支 出 金	0	0.0	0	0.0	-
	6 予 備 費	0	0.0	0	0.0	-
	歳 出 合 計	1,436,608	100.0	1,546,726	100.0	△ 7.1
歳 入 歳 出 差 引 残 額		968	-	923	-	-

(表7) 災害補償費の給付状況

(単位: 人、千円)

年 度		R元	R2	R3	R4	R5
区 分						
災害補償費	支 給 人 員	75	63	50	46	54
	支 給 額	92,759	96,869	80,682	77,572	80,320

(表8) 退職報償費の給付状況

(単位: 人、千円)

年 度		R元	R2	R3	R4	R5
区 分						
退職報償費	支 給 人 員	1,895	1,722	1,566	1,891	1,544
	支 給 額	740,724	695,619	590,964	704,959	621,911

(表9) 福祉事業の給付状況

(単位: 人、千円)

年 度		R元	R2	R3	R4	R5
区 分						
支 給 人 員		62	97	53	47	49
支 給 額		24,083	29,801	22,421	21,051	18,692

主な福祉事業 { 休業援護金、奨学援護金、障害特別給付金、
遺族特別給付金 等 }

(表10) 消防団員定数の推移

(単位: 人)

年 度		R元	R2	R3	R4	R5
区 分						
団 員 定 数		36,540	36,517	36,088	35,026	34,664

(4) 消防賞じゅつ金特別会計

ア 令和5年度歳入歳出決算状況

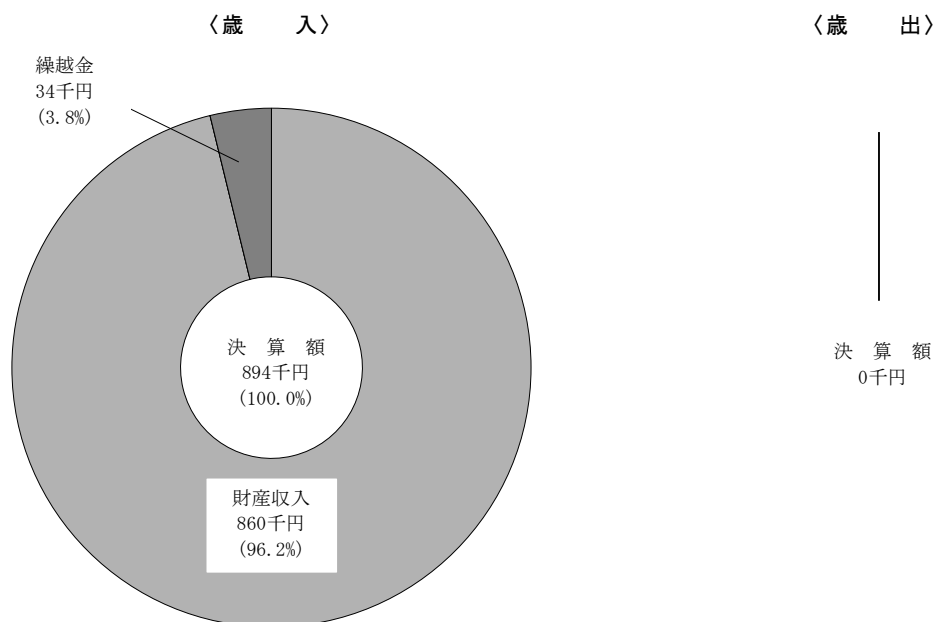
本会計は、消防吏員及び消防団員が消防、水防業務に従事するに当たって、一身の危険を顧みることなく、その職務遂行のため、死亡又は障害の状態となった場合に授与するものである。

令和5年度における歳入歳出決算の状況は、図3及び表11のとおりである。

本年度は、賞じゅつ金授与に該当する事案がなく、歳入については、財政調整基金利子及び前年度繰越金である。

賞じゅつ金支給状況及び過去5年間の財政調整基金積立金の状況は、表12及び表13のとおりである。

(図3) 令和5年度消防賞じゅつ金特別会計歳入歳出決算状況構成比



(表 11) 令和5年度消防賞じゅつ金特別会計歳入歳出決算状況

(単位: 千円)

区分	科 目	令和5年度		令和4年度		対前年度比 伸率(%)
		決 算 額	構成比 (%)	決 算 額	構成比 (%)	
歳入	1 分 担 金	0	0.0	13,600	92.8	△ 100.0
	2 財 産 収 入	860	96.2	32	0.2	2,587.5
	3 繰 入 金	0	0.0	0	0.0	-
	4 繰 越 金	34	3.8	1,023	7.0	△ 96.7
	5 諸 収 入	0	0.0	0	0.0	-
	歳 入 合 計	894	100.0	14,655	100.0	△ 93.9
歳出	1 事 業 費	0	0.0	0	0.0	-
	2 繰 出 金	0	0.0	0	0.0	-
	3 積 立 金	0	0.0	14,621	100.0	△ 100.0
	4 予 備 費	0	0.0	0	0.0	-
	歳 出 合 計	0	0.0	14,621	100.0	△ 100.0
歳 入 歳 出 差 引 残 額		894	-	34	-	-

(表 12) 賞じゅつ金支給状況

年 度	区 分	件 数	支 給 額
平成元年度	殉 職 者 賞 じ ゅ つ 金	2件	40,000 千円
	障 害 者 賞 じ ゅ つ 金	1件	8,860 千円
平成4年度	殉 職 者 賞 じ ゅ つ 金	1件	21,000 千円
平成23年度	殉 職 者 特 別 賞 じ ゅ つ 金	24件	720,000 千円
平成26年度	障 害 者 賞 じ ゅ つ 金	1件	9,000 千円
令和2年度	殉 職 者 賞 じ ゅ つ 金	1件	18,700 千円

(表 13) 財政調整基金積立金の状況

区 分 \ 年 度	R元	R2	R3	R4	R5
年 度 中 の 積 立 金	0	△ 18,700	0	14,621	0
残 高	480,193	461,493	461,493	476,114	476,114

(5) 非常勤職員公務災害補償特別会計

ア 令和5年度歳入歳出決算状況

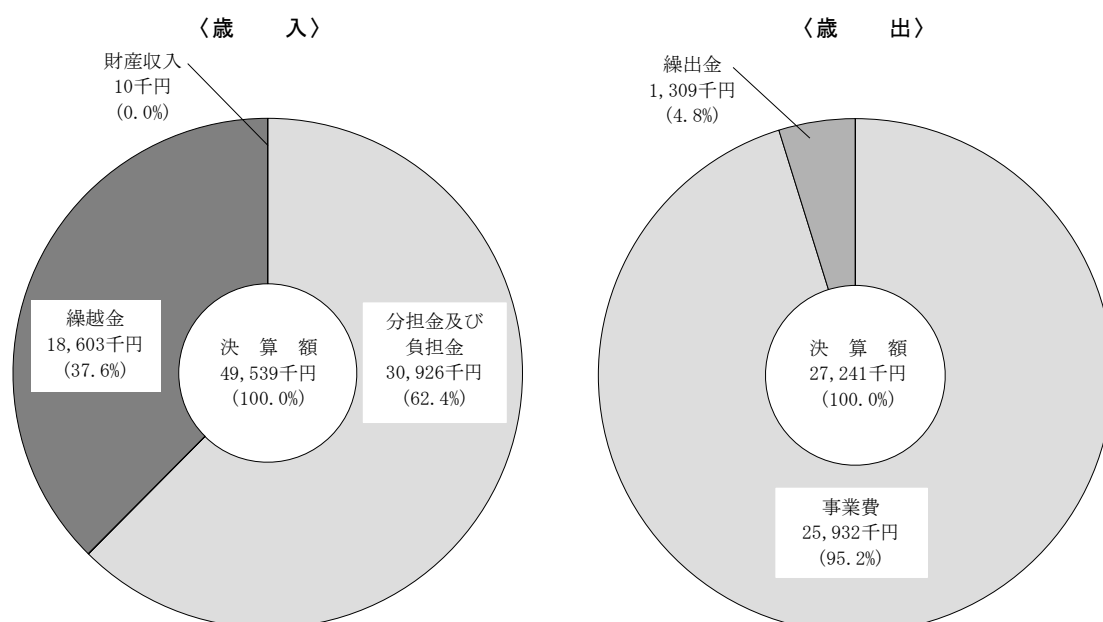
令和5年度における歳入歳出決算の状況は、図4及び表14のとおりである。

歳入については、分担金及び負担金が30,926千円で歳入全体の62.4%となっており、このうち、前々年度にそれぞれの構成団体に係る補償費の額が負担金の額を超えた場合の特別負担金は11,831千円となっている。

一方、歳出については、事業費が25,932千円(95.2%)で前年度より10,403千円減っているが、これは障害補償一時金及び福祉事業費による障害特別支給金等の支給事案が0件であったことによるものである。

過去5年間における非常勤職員数及び補償の推移は表15及び表16のとおりである。

(図4) 令和5年度非常勤職員公務災害補償特別会計歳入歳出決算状況構成比



(表 14) 令和5年度非常勤職員公務災害補償特別会計歳入歳出決算状況 (単位: 千円)

区 分	科 目	令和5年度		令和4年度		対前年度比 伸率(%)
		決 算 額	構成比 (%)	決 算 額	構成比 (%)	
歳 入	1 分 担 金 及 び 負 担 金	30,926	62.4	29,519	52.6	4.8
	2 財 産 収 入	10	0.0	11	0.0	△ 9.1
	3 繰 入 金	0	0.0	0	0.0	-
	4 繰 越 金	18,603	37.6	26,637	47.4	△ 30.2
	5 諸 収 入	0	0.0	0	0.0	-
	歳 入 合 計	49,539	100.0	56,167	100.0	△ 11.8
歳 出	1 事 業 費	25,932	95.2	36,335	96.7	△ 28.6
	2 繰 出 金	1,309	4.8	1,229	3.3	6.5
	3 積 立 金	0	0.0	0	0.0	-
	4 予 備 費	0	0.0	0	0.0	-
	歳 出 合 計	27,241	100.0	37,564	100.0	△ 27.5
歳 入 歳 出 差 引 残 額		22,298	-	18,603	-	-

(表 15) 非常勤職員数の推移 (単位: 人)

区 分 \ 年 度	R元	R2	R3	R4	R5
議 会 議 員	1,181	1,171	1,182	1,181	1,161
執 行 機 関 の 委 員	2,097	2,255	2,253	2,160	2,202
そ の 他 の 職 員	32,426	20,268	22,591	24,281	22,584
合 計	35,704	23,694	26,026	27,622	25,947

注) 1 議会の議員数は、市町村の議員定数である。
2 その他の職員の中には、一部事務組合の管理者を含む。

(表 16) 補償費の推移 (単位: 人、千円)

区 分 \ 年 度	R元	R2	R3	R4	R5
災害補償費	支 給 件 数	96	84	80	91
	支 給 額	26,722	27,713	29,369	25,338
(うち年金分)	支 給 件 数	18	13	12	12
	支 給 額	16,651	14,680	12,958	12,958
福祉事業費	支 給 件 数	20	12	11	12
	支 給 額	24,249	558	2,185	594
計	支 給 額	50,971	28,271	31,554	25,932

(6) 自治会館管理特別会計

ア 令和5年度歳入歳出決算状況

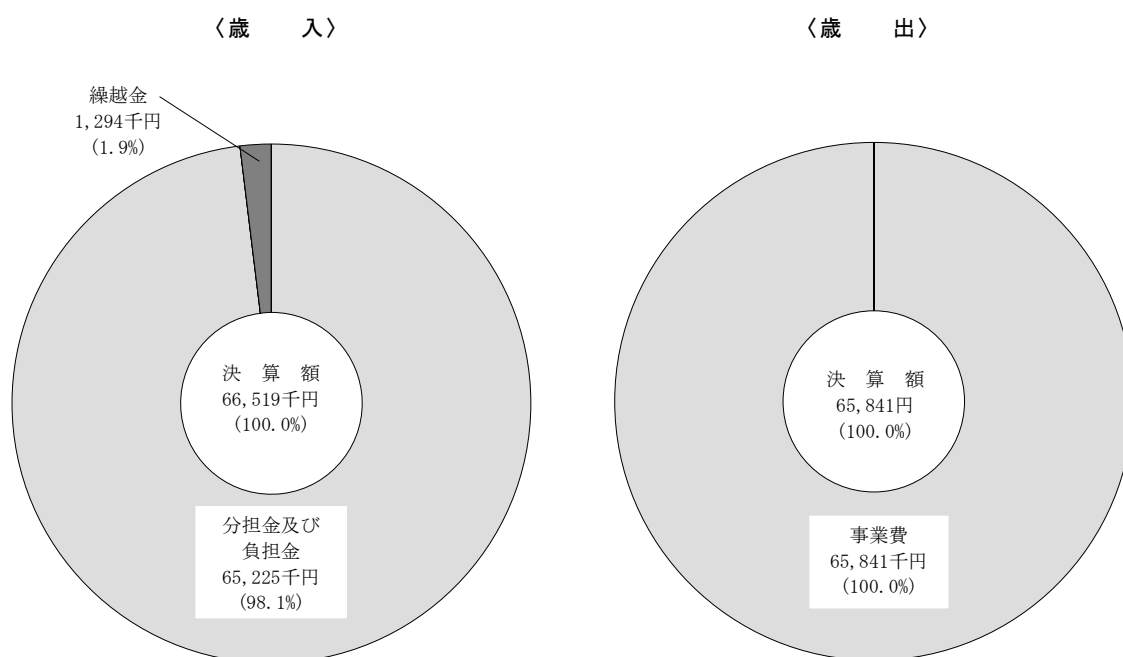
本会計は、自治会館の2階部分を本組合が区分所有しているため、この維持管理経費について適正な負担と経理の明確化を図ることを目的に、昭和58年度に設けられた特別会計である。区分取得した2階部分には、本組合のほか、県市長会、県町村会、県町村議会議長会、県後期高齢者医療広域連合及びこれらに属する団体が入居している。

令和5年度における歳入歳出決算の状況は、図5及び表17のとおりである。

歳入における分担金及び負担金の65,225千円は、2階入居団体の維持管理費用及び修繕工事費用に充てるもので、歳入全体に占める割合は98.1%となっている。

歳出における事業費の65,841千円は、自治会館の管理委託経費で、歳出額の100.0%となっている。

(図5) 令和5年度自治会館管理特別会計歳入歳出決算状況構成比



(表 17) 令和5年度自治会館管理特別会計歳入歳出決算状況

(単位: 千円)

区分	科 目	令和5年度		令和4年度		対前年度比 伸率(%)
		決 算 額	構成比 (%)	決 算 額	構成比 (%)	
歳入	1 分担金及び負担金	65,225	98.1	39,303	98.7	66.0
	2 財産収入	0	0.0	0	0.0	-
	3 繰入金	0	0.0	0	0.0	-
	4 繰越金	1,294	1.9	510	1.3	153.7
	5 諸収入	0	0.0	0	0.0	-
	歳入合計	66,519	100.0	39,813	100.0	67.1
歳出	1 事業費	65,841	100.0	38,518	100.0	70.9
	2 繰出金	0	0.0	0	0.0	-
	3 積立金	0	0.0	0	0.0	-
	4 諸支出金	0	0.0	0	0.0	-
	5 予備費	0	0.0	0	0.0	-
	歳出合計	65,841	100.0	38,518	100.0	70.9
歳入歳出差引残額		678	-	1,295	-	-

2 令和6年度上半期（令和6年9月30日）予算執行状況

(1) 一般会計

歳入については、収入済額合計が5,169,564千円で収入割合は89.8%となっている。これは主に、「分担金及び負担金」の収入済額が2,783,897千円、収入割合は49.0%となっており、また、「繰越金」の収入済額が2,344,746千円となっているためである。なお、下半期には、概算負担金第3期及び第4期並びに2号特別負担金が納入される。

「財産収入」は、財政調整基金の運用収入で、収入済額は40,366千円、収入割合は67.6%となっている。

「繰入金」は、組合運営の共通経費として特別会計から事務費分を繰り入れるもので、繰り入れ時期は下半期となっている。

歳出については、支出済額合計が263,005千円、予算執行率は4.6%となっている。これは、歳出の大部分を占める給付費の支出が、退職者の多い年度末に集中するためである。

総務費は、職員の給与等一般管理費で、支出済額27,931千円、予算執行率42.5%となっている。

(表 18) 令和6年度一般会計歳入歳出予算執行状況

令和6.9.30 現在(単位:千円)

区分	科 目	予算現額 A	調定額	収入済額 B	予算残額	$\frac{B}{A}$ (%)
歳入	1 分担金及び負担金	5,679,236	3,013,897	2,783,897	2,895,339	49.0
	2 財産収入	59,678	40,366	40,366	19,312	67.6
	3 寄附金	1	0	0	1	0.0
	4 繰入金	13,891	0	0	13,891	0.0
	5 繰越金	1	2,344,746	2,344,746	△ 2,344,745	234,474,600.0
	6 諸収入	870	555	555	315	63.8
	歳入合計	5,753,677	5,399,564	5,169,564	584,113	89.8

区分	科 目	予算現額 A	支出負担 行為額	支出済額 B	予算残額	$\frac{B}{A}$ (%)
歳出	1 議会費	1,731	3	3	1,728	0.2
	2 総務費	65,652	27,930	27,931	37,721	42.5
	3 給付費	5,623,234	235,071	235,071	5,388,163	4.2
	4 公債費	812	0	0	812	0.0
	5 積立金	1	0	0	1	0.0
	6 諸支出金	1	0	0	1	0.0
	7 予備費	62,246	0	0	62,246	0.0
	歳出合計	5,753,677	263,004	263,005	5,490,672	4.6

収入支出差引残額 4,906,559 千円

(2) 消防補償等特別会計

歳入については、収入済額合計が 1,421,674 千円、収入割合は 88.7%となっている。

「分担金及び負担金」は、収入済額が 725,253 千円、収入割合は 100.0%である。

「基金支出金」は 695,431 千円で、災害補償費及び退職報償金として支給するため、消防基金から受け入れたものである。

歳出については、支出済額合計が 1,051,730 千円、予算執行率は 65.6%となっている。

「事業費」は 695,431 千円で、消防基金から受け入れた「基金支出金」を原資として消防団員等に給付した災害補償費及び退職報償費であり、執行率は 79.3%となっている。

「基金掛金」は 356,299 千円で、消防基金への前期分掛金である。

(表 19) 令和 6 年度消防補償等特別会計歳入歳出予算執行状況

令和 6. 9. 30 現在 (単位 : 千円)

区分	科 目	予算現額 A	調定額	収入済額 B	予算残額	$\frac{B}{A}$ (%)
歳入	1 分担金及び負担金	725,253	725,253	725,253	0	100.0
	2 財産収入	44	22	22	22	50.0
	3 繰入金	1	0	0	1	0.0
	4 基金支出金	877,037	695,431	695,431	181,606	79.3
	5 繰越金	966	968	968	△ 2	100.2
	6 諸収入	3	0	0	3	0.0
	歳入合計	1,603,304	1,421,674	1,421,674	181,630	88.7

区分	科 目	予算現額 A	支出負担 行為額	支出済額 B	予算残額	$\frac{B}{A}$ (%)
歳出	1 事業費	877,287	695,431	695,431	181,856	79.3
	2 繰出金	12,655	0	0	12,655	0.0
	3 基金掛金	712,598	356,299	356,299	356,299	50.0
	4 積立金	1	0	0	1	0.0
	5 諸支出金	1	0	0	1	0.0
	6 予備費	762	0	0	762	0.0
	歳出合計	1,603,304	1,051,730	1,051,730	551,574	65.6

収入支出差引残額 369,944 千円

(3) 消防賞じゅつ金特別会計

歳入における「分担金」については、財政調整基金の積み立て状況から本年度は徴収していない。

歳出については、現在までのところ殉職者等の該当がないため未執行となっている。

(表 20) 令和 6 年度消防賞じゅつ金特別会計歳入歳出予算執行状況

令和 6. 9. 30 現在 (単位 : 千円)

区分	科 目	予算現額 A	調定額	収入済額 B	予算残額	$\frac{B}{A}$ (%)
歳入	1 分 担 金	1	0	0	1	0.0
	2 財 産 収 入	862	436	436	426	50.6
	3 繰 入 金	70,670	0	0	70,670	0.0
	4 繰 越 金	1	894	894	△ 893	89,400.0
	5 諸 収 入	2	0	0	2	0.0
	歳 入 合 計	71,536	1,330	1,330	70,206	1.9

区分	科 目	予算現額 A	支出負担 行 為 額	支出済額 B	予算残額	$\frac{B}{A}$ (%)
歳出	1 事 業 費	71,490	0	0	71,490	0.0
	2 繰 出 金	1	0	0	1	0.0
	3 積 立 金	1	0	0	1	0.0
	4 予 備 費	44	0	0	44	0.0
	歳 出 合 計	71,536	0	0	71,536	0.0

収 入 支 出 差 引 残 額 1,330 千円

(4) 非常勤職員公務災害補償特別会計

歳入については、収入済額合計が 38,239 千円、収入割合は 76.8%となっている。

「分担金及び負担金」は収入済額が 15,937 千円、収入割合は 51.7%となっている。これは、特別負担金の納期が年度末となっているためである。

歳出については、「事業費」の支出済額が 17,410 千円、予算執行率は 35.9%となっている。

(表 21) 令和 6 年度非常勤職員公務災害補償特別会計歳入歳出予算執行状況

令和 6. 9. 30 現在 (単位 : 千円)

区分	科 目	予算現額 A	調定額	収入済額 B	予算残額	$\frac{B}{A}$ (%)
歳入	1 分担金及び負担金	30,803	16,176	15,937	14,866	51.7
	2 財産収入	10	4	4	6	40.0
	3 繰入金	18,950	0	0	18,950	0.0
	4 繰越金	1	22,298	22,298	△ 22,297	2,229,800.0
	5 諸収入	2	0	0	2	0.0
	歳入合計	49,766	38,478	38,239	11,527	76.8

区分	科 目	予算現額 A	支出負担 行為額	支出済額 B	予算残額	$\frac{B}{A}$ (%)
歳出	1 事業費	48,480	17,410	17,410	31,070	35.9
	2 繰出金	1,234	0	0	1,234	0.0
	3 積立金	1	0	0	1	0.0
	4 予備費	51	0	0	51	0.0
	歳出合計	49,766	17,410	17,410	32,356	35.0

収入支出差引残額 20,829 千円

(5) 自治会館管理特別会計

歳入については、「分担金及び負担金」の収入済額が 7,500 千円、収入割合は 16.0%となっている。これは、当組合が区分所有している 2 階専用部分の維持管理のための前期負担金で、公益財団法人福島県市町村振興協会から納付されたものであり、予算残額 39,357 千円のうち、7,500 千円は後期負担金として 10 月頃に、残りの 31,857 千円については、自治会館の修繕工事に係る負担金として令和 7 年 3 月頃に収納されることとなっている。

歳出については、「事業費」の支出済額が 5,770 千円、予算執行率は 12.3%となっている。これは、2 階部分の火災保険料及び 3 月から 6 月までの管理経費である。

なお、管理経費については、四半期毎の精算方式により年 4 回に分けて委託先の県へ支出することになっており、修繕工事経費については、令和 7 年 3 月に委託先の県へ支出することとなっている。

(表 22) 令和 6 年度自治会館管理特別会計歳入歳出予算執行状況

令和 6. 9. 30 現在 (単位 : 千円)

区分	科 目	予算現額 A	調定額	収入済額 B	予算残額	$\frac{B}{A}$ (%)
歳入	1 分担金及び負担金	46,857	7,500	7,500	39,357	16.0
	2 財産収入	1	0	0	1	0.0
	3 繰入金	2	0	0	2	0.0
	4 繰越金	1	678	678	△ 677	67,800.0
	5 諸収入	2	0	0	2	0.0
	歳入合計	46,863	8,178	8,178	38,685	17.5

区分	科 目	予算現額 A	支出負担 行為額	支出済額 B	予算残額	$\frac{B}{A}$ (%)
歳出	1 事業費	46,860	5,770	5,770	41,090	12.3
	2 繰出金	1	0	0	1	0.0
	3 積立金	1	0	0	1	0.0
	4 諸支出金	1	0	0	1	0.0
	歳出合計	46,863	5,770	5,770	41,093	12.3

収入支出差引残額 2,408 千円